

第1・2学年＜国語科＞学習案内



国語科ではこんな学習をします



○学習のねらい

小学校の国語科では、日常生活において必要な「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと）」などの基礎的な内容を繰り返し学習し、「正確に理解し適切に表現する資質・能力（言語能力）」を育成することを重視しています。

○育てたい力

- ①日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしようと態度を育てます。
- ②順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもととする態度を育てます。
- ③言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を育てます。

【1年】

【2年】

【主な学習内容】

- 1 話すこと・聞くことを大切にします。
- 2 進んで書くようにします。
- 3 教科書を何度も読みます。
- 4 練習を大切にします。

- 1 話すこと・聞くことを大切にします。
- 2 音読を繰り返します。
- 3 発表の機会を多く取り入れます。
- 4 練習を大切にします。

【評価のポイント】

【知識・技能】

ひらがなのすべてと、カタカナを読んだり書いたりすることができる。濁音、促音、長音、拗音の読み方と書き方、助詞の使い方が分かる。新出漢字 80 文字を読むことができる。

文字の形や筆順などを理解して、文字を正しく書くことができる。昔話や神話・伝承などの本や文章の読み聞かせを聞き、楽しむことができる。

【思考・判断・表現】

① 話す・聞く能力

経験したことなどについて、順序を考えながら話すことができる。相手に応じた話し方で話すことができる。大事なことを落とさないで聞くことができる。

② 書く能力

経験したことや想像したことなどについて、順序がわかるように書くことができる。語や文の続き方に注意して文や文章を書くことができる。

③ 読む能力

順序や場面の様子などに気付きながら読むことができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

国語に対する関心を持ち、話し合いをしようとする。楽しく書いたり、読書をしたりしようとする。

【知識・技能】

姿勢、口形などに注意して、はっきりとした発音で話すことができる。ひらがな、カタカナを読み、書くことができる。カタカナで書く語を、文や文章の中で使うことができる。長音、拗音、促音、撥音などの表記ができ、助詞の「は」「へ」及び「を」を文や文章の中で正しく使うことができる。句読点、「」の使い方を理解して、文章の中で使うことができる。新出漢字 160 字の読み、書きができる。昔話や神話・伝承などを紹介したり発表したりすることができる。

【思考・判断・表現】

① 話す・聞く能力

知らせたいことを選び、事柄の順序を考えながら相手にわかるように話すことができる。大事なことを落とさないようにしながら、興味をもって、聞くことができる。

② 書く能力

相手や目的を考えながら、書くことができる。事柄の順序を考えながら、語と語や文と文との続き方に注意して、内容のまとまりが分かるように書くことができる。

③ 読む能力

場面の様子などについて、想像を広げながら読むことができる。文章の中の重要な語や文としてのまとまりや内容、響きなどについて考えながら声に出して読み、感想をもつことができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

国語に対する関心を持ち、進んで表現しようとする。身近な事柄について、課題に沿って話し合おうとする。読み物に興味を持ち、読書しようとする。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・子どもが楽しく音読できるよう、顔を見ながら、関心をもって聞いてあげてください。
- ・家庭と学校は子どもたちにとって最大の言語環境です。周りの人との会話から、自然と丁寧な言葉遣いを身につけていけるようにしていきましょう。
- ・漢字の定着には繰り返しは何より大切です。ノートやプリントに目を通してください。
- ・読書は心を豊かにします。本を読む習慣がつくように、ご家庭でも一緒に読書をしてください。読み聞かせも大変有効です。

第3・4学年＜国語科＞学習案内



国語科ではこんな学習をします



○学習のねらい

小学校の国語科では、日常生活において必要な「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと）」などの基礎的な内容を繰り返し学習し、「正確に理解し適切に表現する資質・能力（言語能力）」を育成することを重視しています。

○育てたい力

- ①日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしようと態度を育てます。
- ②筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめようとする態度を育てます。
- ③言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を育てます。

【3年】

【4年】

【主な学習内容】

- 1 話すこと・聞くことを大切にします。
- 2 音読を繰り返します。
- 3 毛筆の学習が始まります。
- 4 漢字の練習を大切にします。

- 1 話すこと・聞くことを大切にします。
- 2 書くことを繰り返します。
- 3 目的に応じた幅広い読書が始まります。
- 4 漢字の練習を大切にします。

【評価のポイント】

【知識・技能】

文字や語句について辞典を利用して調べることができる。新出漢字200字を読み、2年生の時の新出漢字160字を書くことができる。易しい文語調の短歌や俳句について、音読することや、ことわざや慣用句、故事成語などの意味を知ることができる。ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くことができる。

【思考・判断・表現】

- ① 話す・聞く能力
相手や目的を意識し、話の中心を明確にして話すことができる。必要なことを記録、質問しながら聞くことができる。
- ② 書く能力
相手や目的に応じて、書く材料を集めることができる。書こうとするものの中心をはっきりさせて文章の構成を考え、書くことができる。
- ③ 読む能力
段落相互の関係を考えたりしながら、文章を正しく読むことができる。登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結びつけて想像しながら読むことができる。内容の中心や場面の様子がよく分かるように音読することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

国語に対する関心を持ち、進んで表現しようとする。互いの考えの違いや共通点を考えながら、進んで話し合おうとする。

【知識・技能】

文字や語句について辞典を利用して調べることができる。新出漢字を202字の読みの習慣と、3年生の時の新出漢字200字を書くことができる。易しい文語調の短歌や俳句について、情景を思い浮かべて音読することや、ことわざや慣用句、故事成語などの意味を知ることができる。

【思考・判断・表現】

- ① 話す・聞く能力
互いの考えの違いや共通点を考えながら進んで話合いに参加することができる。自分の考えを1分くらいの内容にまとめ、スピーチすることができる。メモをとりながら聞くことができる。
- ② 書く能力
相手や目的に応じて、書く材料を集めることができる。書こうとするものの中心をはっきりさせ、まとまりを考えながら文章を書くことができる。
- ③ 読む能力
段落相互の関係を考えながら読むことができる。場面の移り変わりや、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて叙述を基に想像して読み取ることができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

国語に対する関心を持ち、進んで表現しようとする。漢字や意味を進んで調べようとする。文章を正しく読み、気持ちを込めて朗読しようとする。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・子どもが楽しく音読できるよう、顔を見ながら、関心をもって聞いてあげてください。
- ・家庭と学校は子どもたちにとって最大の言語環境です。周りの人との会話から、自然と丁寧な言葉遣いを身につけていけるようにしていきましょう。
- ・漢字の定着には繰り返しは何より大切です。ノートやプリントに目を通してください。
- ・読書は心を豊かにします。本を読む習慣がつくように、ご家庭でも一緒に読書をしてください。読み聞かせも大変有効です。

第5・6学年＜国語科＞学習案内



国語科ではこんな学習をします



○学習のねらい

小学校の国語科では、日常生活において必要な「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと）」などの基礎的な内容を繰り返し学習し、「正確に理解し適切に表現する資質・能力（言語能力）」を育成することを重視しています。

○育てたい力

- ①日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしようと態度を育てます。
- ②筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げようとする態度を育てます。
- ③言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする態度を育てます。

【5年】

【6年】

【主な学習内容】

- 1 事前学習を大切にします。
- 2 書く作業を多く取り入れます。
- 3 読書の量も重要です。
- 4 練習を大切にします。

- 1 幅広い学習を大切にします。
- 2 書く作業を多く取り入れます。
- 3 読書の世界を広げます。
- 4 漢字練習を大切にします。

【評価のポイント】

【知識・技能】

文字や語句について辞書を利用して、調べることができる。新出漢字193字を読み、4年生までの漢字を文章の中で使うことができる。親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文書について、内容の大体を知り、音読することができる。

【思考・判断・表現】

① 話す・聞く能力

目的や場に応じた言葉づかいで話すことができる。相手の考えをつかみながら聞くことができる。

② 書く能力

自分の考えをはっきりさせ、文章の組み立てを考えて書くことができる。

③ 読む能力

文章の要旨や主題を読み取ることができる。情景や心情の優れた書き方を味わいながら読むことができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

国語に関心をもち、意欲的な態度で学習しようとする。相手や目的に応じて、工夫して表現しようとする。読書を通して、自分の考えを深めようとする。

【知識・技能】

新出漢字191字の読みの習慣と、5年生の時の新出漢字193字の書きの習慣。仮名や漢字の由来や特質など、辞書を利用して調べることができる。親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文書について、内容の大体を知り、昔の人のものの見方や感じ方を知ることができる。

【思考・判断・表現】

① 話す・聞く能力

自分の意図がわかるように工夫し、適切な言葉遣いで話すことができる。相手の考えをつかみながら聞き、自分の考えと比較することができる。

② 書く能力

考えたことを順序立てて文章に書くことができる。全体を見通して、書く必要のある事柄を集め、整理することができる。

③ 読む能力

目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読むことができる。優れた描写を味わいながら読むことができる。目的に応じ、比べ読みができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

目的や意図に応じ、効果的に表現しようとする。調べたいことをもとに、自分の意見が分かるように話し合おうとする。さまざまな作家とその作品に興味をもち、読書しようとする。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・子どもたちが楽しく音読できるよう、顔を見ながら、喜んで聞いてあげてください。
- ・家庭と学校は子どもたちにとって最大の言語環境です。周りの人との会話から、自然と丁寧な言葉遣いを身につけていけるようにしていきましょう。
- ・漢字の定着には反復が何より大切です。間違いはそのままにせず、正しく覚えるまで何度でも繰り返し取り組むようにお声がけください。
- ・本はいくつになっても人の心を豊かにしてくれるものです。家庭で子どもと一緒に本を読む習慣をつけていきましょう。いろいろな分野の本にふれたいものです。
- ・わからない言葉は辞書で調べる姿を見せ、習慣をつけていきましょう。

第3・4学年〈社会科〉学習案内



社会科ではこんな学習をします



○学習のねらい

川口市（3年）・埼玉県（4年）の産業や消費生活の様子、健康な生活や安全を守るための諸生活、地域の地理的環境と川口市・埼玉県の発展に尽くした先人の働きについて理解することにより、地域社会に対する誇りと愛情を育て、地域社会の一員として、その発展に尽くそうとする態度や能力を育てることがねらいです。

○育てたい力

【3年】

- ① 川口市の産業や、消費生活の様子との関係について、川口市の土地や様子の違いについて理解できる力。
- ② 地域社会の一員として、安全で良好な生活環境の重要性について理解し、地域社会の特色やよさの理解を深めながら、地域に対する愛情を育んでいく力。
- ③ 課題を地図、統計などの具体的な資料を効果的に活用して調べ、それを表現するとともに、その意味について考えることを育む力。

【4年】

- ① 埼玉県の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や安全を守るための諸活動、埼玉県の地理的環境や位置及び47都道府県の名称、埼玉県の発展に尽くした先人の働きについて理解できる力。
- ② 地域社会の自覚をもったり、地域社会に対する誇りと愛情を育んでいく力。
- ③ 地域における課題を、地図などの具体的な資料を効果的に活用して調べ、それを表現するとともに、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考えることを育む力。

【主な学習内容】

- ① わたしたちの川口市の様子
- ② 私たちのくらしと川口市の人びとの仕事
- ③ 安全なくらし
- ④ 市のうつりかわり

- ① わたしたちの埼玉県
- ② 住みよいくらし
- ③ 自然災害からくらしを守る
- ④ 地域に伝わる文化財
- ⑤ きょう土のはってんにつくす
- ⑥ 県内の特色ある地域

【評価のポイント】

- ① 知識・技能
地域の産業や消費生活の様子および地理的環境、人々の生活の変化などを理解し、地図や統計などの資料を活用して必要な情報を読み取り、まとめることができるか。
- ② 思考・判断・表現
社会的事象から問題を調べ、地域の特色について考え、判断したことを適切に表現できるか。
- ③ 主体的に学習に取り組む態度
社会的事象に関心をもち、地域社会を大切にしようとし、意欲的に学ぼうとしているか。

- ① 知識・技能
人々の健康な生活や安全を守るための諸活動の様子、先人の働き・埼玉県の特色等を理解し、地図や資料を効果的に活用して必要な情報を読み取り、まとめることができるか。
- ② 思考・判断・表現
地域の社会的事象から問題を見だし、追究、解決し、地域社会の特色や関連について考え、適切に判断し、表現できるか。
- ③ 主体的に学習に取り組む態度
地域における社会的事象に関心をもち、意欲的に調べ、地域社会の一員として生活に生かそうとしているか。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・川口市内・埼玉県内やその近隣の地域へお出かけの際は、その土地の様子などをよく観察させてあげてください。また、その地域の名前や場所などを地図と関連させられるといいですね。
- ・買い物に行かれる場合、そのスーパーやお店で働く人の様子などをよく観察させてあげてください。また、実際にお金を払ったり商品を受け取ったりする体験を多く積ませてあげてください。
- ・インターネットを利用させる場合は、ご家族などでルールを決めておき、適切な使い方を身につけさせるようにしてください。

第5・6学年＜社会科＞学習案内



社会科ではこんな学習をします



○学習のねらい

【5年】

日本の産業や産業と国民生活との関連や、国土の地理的環境と自然環境を理解することにより、日本の国土に対する愛情を育て、民主的で平和的な国家や社会を構成する一人として、その発展に尽くそうとする態度や能力を育てることがねらいです。

【6年】

日本の歴史、政治、国際理解に関する学習を通して、日本の歴史や伝統を大切にし、国を愛する心情を育て、民主的で平和的な国家や社会を構成する一人として、その発展に尽くそうとする態度や能力を育てることがねらいです。

【主な学習内容】

① わたしたちの国土

- 1 世界の中の国土
- 2 国土の地形の特色
- 3 高い土地の暮らし
- 4 国土の気候の特色
- 5 あたたかい土地の暮らし

② わたしたちの生活と食料生産

- 1 暮らしを支える食料生産
- 2 米づくりのさかんな地域
- 3 水産業さかんな地域
- 4 これからの食料生産とわたしたち

③ わたしたちの生活と工業生産

- 1 暮らしを支える工業生産
- 2 自動車をつくる工業
- 3 工業生産を支える輸送と貿易
- 4 これからの工業生産とわたしたち

④ わたしたちの生活と情報

- 1 情報産業とわたしたちの暮らし
- 2 情報を生かす産業
- 3 情報を生かすわたしたち

⑤ 自然環境とわたしたちの生活

- 1 自然災害を防ぐ
- 2 わたしたちの生活と森林
- 3 環境を守るわたしたち

① わたしたちの生活と政治

- 1 わたしたちの暮らしと日本国憲法
- 2 国の政治のしくみ
- 3 子育て支援の願いを実現する政治（震災復興の願いを実現する政治）

② 日本の歴史

- 1 縄文のむらから古墳のくにへ
- 2 天皇中心の国づくり
- 3 貴族の暮らし
- 4 武士の世の中へ
- 5 今に伝わる室町文化
- 6 戦国の世から天下統一へ
- 7 江戸幕府と政治の安定
- 8 町人の文化と新しい学問
- 9 明治の国づくりを進めた人々
- 10 世界に歩み出した日本
- 11 長く続いた戦争と人々の暮らし
- 12 新しい日本、平和な日本へ

③ 世界の中の日本

- 1 日本とつながりの深い国々
- 2 世界の未来と日本の役割

【評価のポイント】

① 知識・技能

産業の特色や国民生活との関連、国土の様子などを理解し、地図、年表、統計などの資料を活用して調べ、その結果をわかりやすく表現できるか。

② 思考・判断・表現

日本の産業と国土の様子に関するできごとから学習問題を見つけ、それを解決したり、そのできごとの意味を考えて適切に判断できるか。

③ 主体的に学習に取り組む態度

日本の産業と国土の様子について関心をもち、進んで調べ、社会の一員としての責任を果たそうとしているか。

① 知識・技能

先人の業績や文化遺産、政治の働きと考え方、日本と関係の深い国の生活、国際社会での日本の役割などを理解し、資料を活用して必要な情報を読み取り、まとめることができるか。

② 思考・判断・表現

日本の歴史や政治に様子に関するできごとから学習問題を見つけ、それを解決したり、そのできごとの意味を考えて適切に判断したりして、表現できるか。

③ 主体的に学習に取り組む態度

歴史と政治、国際社会での日本の役割に関心をもち、世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることの自覚をもとうとしているか。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・毎日のニュースで、農業、水産業、自動車産業、環境問題などが取り上げられているようでしたら、ぜひ話題にして、興味関心をもたせるようにしてみてください。
- ・旅行に行かれる場合、その土地の様子や産業などをよく観察させてあげてください。また、その土地の都道府県名や市町村名が地図をもとに言えるといいですね。
- ・歴史上の人物で、誰が、どんなことをしたのか、ぜひ話題にして興味関心をもたせるようにしてください。また、時代劇などもテレビやビデオで見られるといいですね。
- ・毎日のテレビや新聞のニュースの政治や選挙などの話題をとりあげ、家族で話し合ってみてください。
- ・インターネットを利用させる場合は、ご家族などでルールを決めておき、適切な使い方を身につけさせるようにしてください。

第1・2学年〈算数科〉学習案内



算数科ではこんな学習をします



○学習のねらい

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する能力を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

○育てたい力

- ①数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力
- ②平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力
- ③身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力
- ④身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力

【主な学習内容】

学年	数と計算	図形	測定	データの活用
1年	なかまづくりとかず なんばんめ たしざん ひきざん (1桁, 簡単な2桁) 3つのかずのけいさん おおきいかず	どちらがながい どちらがひろい どちらがおおい (水かさ) なんじ なんじはん なんじなんぷん	かたちあそび (立体図形) かたちづくり (平面図形)	ずにかいて かんがえよう わかりやすく せいりしよう
2年	たし算とひき算の筆算 3, 4けたの数 かけ算 分数 計算のくふう	長方形と正方形 はこの形	長さ (cm, mm, m) 水のかさ (dL, L, mL) 時刻と時間	グラフとひょう

【評価のポイント】

学年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1年	- 計算が確実にでき、それを使ったり、ものの大きさを比べたり、ものの形を調べたりすることができる。 - 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、数の表し方や計算の意味、ものの形などについて分かる。	- 具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考えることができる。 - 具体的な操作を通して形の構成を考えたり、量の大きさを比べたりすることができる。	数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
2年	- 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、数の意味と表し方や計算の意味、長さや体積の単位と意味、図形の意味などについて分かる。 - 計算が確実にでき、それを使ったり、ものの大きさを測ったり、ものの形を調べたりすることなどができる。	- 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて計算ができる。 - 平面図形の特徴を理解したり、身の回りにあるものを量の単位を用いて表現したりできる。	数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとしている。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- 身近な数や量、図形などについて、ご家庭でも話題にするなど、生活の中で算数に関わるものへの興味や関心を高めてください。
- 宿題や家庭学習では、励ましたり、褒めたりして最後までやり遂げるよう見届けてください。
- 宿題の丸付けへのご協力をよろしくお願いいたします。

第3・4学年〈算数科〉学習案内



算数科ではこんな学習をします



○学習のねらい

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する能力を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

○育てたい力

- ①数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力
- ②図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力
- ③身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力
- ④伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだし、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力
- ⑤目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力

【主な学習内容】

学年	数と計算	図形	測定・変化と関係	データの活用
3年	わり算 あまりのあるわり算 かけ算 暗算 かけ算の筆算 たし算とひき算の筆算 小数 大きい数のしくみ(1億まで) 分数 □を使った式 倍の計算 そろばん	円と球 三角形と角	時と分と秒の時間のもとめ方 長いものの長さのはかり方と 表し方 (m, km) 重さのたんいとはかり方 (g, kg, t)	ぼうグラフと表
4年	がい数の使い方と表し方 小数のしくみ わり算の筆算 小数のかけ算とわり算 分数(仮分数・帯分数) 大きい数のしくみ(億、兆) 計算のきまり そろばん	垂直・平行と四角形 直方体と立方体	角の大きさ 面積のはかり方と表し方 変わり方調べ	折れ線グラフと表

【評価のポイント】

学年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3年	- 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数、小数や分数の意味と表し方、計算の意味、長さや重さなどの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて分かる。 - 整数などの計算が確実にでき、長さや重さを測定したり、図形を作図したり、表やグラフに表したり、数量の関係などを表したり調べたりできる。	数を表したり、身の回りにあるものについて 計算したり、図形について調べたりするなどの活動を通して、見通しをもち、順序立てて考え表現したり深めたりしている。	数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。
4年	- 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、小数や分数の意味と表し方、計算の意味、面積などの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて分かる。 - 整数、小数及び分数の計算が確実にでき、図形の面積や体積を求めたり、図形を作図したり、数量の関係や表やグラフなどを表したり調べたりできる。	数を表したり、計算したり、図形について調べたり、データを表やグラフに的確に表すなどの活動を通して、見通しをもち、順序立てて考え表現したり深めたりしている。	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- 身近な数や量、図形などについて、ご家庭でも話題にするなど、生活の中で算数に関わるものへの興味や関心を高めてください。
- 宿題や家庭学習では、励ましたり、褒めたりして最後までやり遂げるよう見届けてください。
- 宿題の丸付けへのご協力をよろしくお願いいたします。

第5・6学年〈算数科〉学習案内



算数科ではこんな学習をします



○学習のねらい

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する能力を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

○育てたい力

- ① 数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力
- ② 図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力
- ③ 伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだし、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力
- ④ 身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力

【主な学習内容】

学年	数と計算	図形	変化と関係	データの活用
5年	整数と小数、分数 小数のかけ算・わり算 倍数と約数 偶数と奇数 分数のたし算・ひき算 (約分・通分) 変わり方調べ	直方体や立方体の体積 合同な図形 図形の角 四角形と三角形の面積 正多角形と円周の長さ 角柱と円柱	単位量あたりの 大きさ 割合	平均 比例 帯グラフと円グラフ
6年	文字と式 分数の倍 分数のかけ算とわり算 比と比の値 比例と反比例 関係に注目して 整数、小数、分数の四則計算	対称な図形 拡大図と縮図 円の面積 角柱と円柱の体積 およその面積や体積	比と比の値 比例と反比例 関係に注目して	陸上競技の記録について考えよう 並べ方と組み合わせ方 データの調べ方 情報通信技術の進化や利用について調べよう プログラミング

【評価のポイント】

学年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5年	- 数量や図形についての 感覚を豊かにするとともに、整数の性質、分数の意味、小数や分数の計算の意味、面積の公式、体積の単位と測定の意味、図形の意味や性質及び数量の関係などについて分かる。 - 小数や分数の計算が確実にでき、図形の面積や体積を求めたり、図形の性質を調べたり、数量の関係などを表したり、調べたりできる。	小数や分数を表したり、計算したり、図形について調べたりするなどの活動を通して、見通しをもち、筋道を立てて考え表現したり深めたりしている。	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
6年	- 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、分数の計算の意味、体積の公式、図形の意味及び体積、比例、度数分布を表す表などについて分かる。 - 分数の計算、図形の面積や体積を求めたり、作図や数量関係をグラフに表したり調べたりすることができる。	分数の計算をしたり、立体図形の体積を求めたり、表やグラフに表したりするなどの活動を通して、見通しをもち、筋道を立てて考え表現したり深めたりしている。	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- 身近な数や量、図形などについてご家庭でも話題にするなど、生活の中で算数に関わるものへの興味や関心を高めてください。
- 宿題や家庭学習では、励ましたり、褒めたりして最後までやりとげるよう見届けてください。
- 宿題の丸付け等のご協力もよろしくお願いいたします。

第3・4学年〈理科〉学習案内



理科ではこんな学習をします



○学習のねらい

小学校の理科は、自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察・実験を行うことを通して、自然の問題を科学的に解決する資質・能力を次の通り育成します。①自然の事物・現象についての理解を図り、観察・実験などの基本的な技能を身に付けます。②観察・実験などを行い、問題解決の力を養います。③自然を愛する心情や主体的に問題を解決しようとする態度を養います。

【3年】

【育てたい力】

【4年】

- ①物の重さ、風やゴムの力並びに光、磁石及び電気を働かせたときの現象を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したり、ものづくりをしたりする活動を通して、それらの性質や働きについての見方や考え方を育てます。
- ②身近に見られる動物や植物、日なたと日陰の地面の動きを比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、生物の成長のきまりや体のづくり、生物と環境とのかかわり、太陽と地面の様子との関係についての見方や考え方を育てます。

- ①空気や水、物の状態変化、電気による現象を力、熱、電気の働きと関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したりものづくりをしたりする活動を通して、それらの性質や働きについての見方や考え方を育てます。
- ②人の体のづくり、動物の活動や植物の成長、天気の様子、月や星の位置の変化を運動、季節、気温、時間などと関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、人の体のづくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、気象現象、月や星の動きについての見方や考え方を育てます。

【主な学習内容】

- ①身の回りの生物 植物や昆虫を育てよう
- ②ゴムや風でものを動かそう
- ③太陽の動きと地面の様子を調べよう
- ④太陽の光と音の性質を調べよう
- ⑤物の重さを調べよう
- ⑥豆電球に明かりをつけよう
- ⑦磁石のふしぎを調べよう

- ①動物や植物の活動や成長と季節とのかかわり
- ②電流のはたらき
- ③人の体のづくりと運動
- ④天気の様子、雨水のゆくえ
- ⑤金属・空気・水の性質
- ⑥月や星の特徴や動き
- ⑦水の状態変化

【評価のポイント】

- ①知識・技能
自然事象の特徴や相互の関係、きまりなどについて理解することができる。
簡単な器具や材料を見ついたり、使ったり、作ったりして、観察・実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく記録している。
- ②思考・判断・表現
自然の事物・現象を比較しながら問題を見いだし、差異点や共通点について考察し表現して、問題を解決している。
- ③主体的に学習に取り組む態度
自然の事物・現象に興味・関心をもって追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に活かそうとしている。
自然を愛する心情や主体的に問題を解決しようとする態度で取り組んでいる。

- ①知識・技能
自然事象の特徴や相互の関係、きまりなどについて理解することができる。
簡単な器具や材料を見ついたり、使ったり、作ったりして、観察・実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく記録している。
- ②思考・判断・表現
自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見いだし、変化と関係する要因について考察し表現して、問題を解決している。
- ③主体的に学習に取り組む態度
自然の事物・現象に興味・関心をもって追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に活かそうとしている。
自然を愛する心情や主体的に問題を解決しようとする態度で取り組んでいる。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・理科の学習は、身近な自然現象に興味・関心をもち疑問を感じることが重要です。
- ・野山や川など、自然とのふれあいを通して、生活の中から疑問を見つけられるように自然に触れ合う機会を多くもたせてあげてください。
- ・お子さんが、興味を持ちたずねてきたら、答えを教えるのではなく「よく見てごらん」「一緒に調べてみよう」などと声をかけ、自主的に問題解決するような手助けをお願いします。
- ・理科室では、ガスコンロなどの器具を使用します。実験の際は、袖口が締まった服を着用し、長い髪を結ぶ等、安全に関するご配慮をお願いします。

第5・6学年＜理科＞学習案内



理科ではこんな学習をします



○学習のねらい

小学校の理科は、自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察・実験を行うことを通して、自然の問題を科学的に解決する資質・能力を次の通り育成します。①自然の事物・現象についての理解を図り、観察・実験などの基本的な技能を身に付けます。②観察・実験などを行い、問題解決の力を養います。③自然を愛する心情や主体的に問題を解決しようとする態度を養います。

【5年】

【育てたい力】

【6年】

- ①物の溶け方、振り子の運動、電磁石の変化や働きをそれらに関わる条件に目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究したりものづくりをしたりする活動を通して、物の変化の規則性についての見方や考え方を育てます。
- ②植物の発芽から結実までの過程、動物の発生や成長、流水の様子、天気の変化を条件、時間、水量、自然災害などに目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生命の連続性、流水の働き、気象現象の規則性についての見方や考え方を育てます。

- ①燃焼、水溶液、てこ及び電気による現象についての要因や規則性を推論しながら調べ、見いだした問題を計画的に追究したりものづくりをしたりする活動を通して、物の性質や規則性についての見方や考え方を育てます。
- ②生物の体のつくりと働き、生物と環境、土地のつくりと変化の様子、月と太陽の関係を推論しながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生物の体の働き、生物と環境とのかかわり、土地のつくりと変化のきまり、月の位置や特徴についての見方や考え方を育てます。

【主な学習内容】

- ①天気の変化と台風の動き
- ②生命のつながり（植物の発芽・成長）
- ③メダカのたんじょう
- ④ヒトのたんじょう
- ⑤生命のつながり（花のつくりと実や種子）
- ⑥流れる水のはたらき
- ⑦電磁石の性質と土地の変化
- ⑧もののとけ方
- ⑨ふりこの動き

- ①ものの燃え方
- ②植物の成長と日光のかかわり
- ③体のつくりとはたらき
- ④植物の成長と水のかかわり
- ⑤月と太陽
- ⑥水溶液の性質
- ⑦土地のつくりと変化
- ⑧てこのはたらき
- ⑨電気の性質とその利用
- ⑩生物と地球環境

【評価のポイント】

①知識・技能

自然事象の特徴や規則性、相互の関係などについて理解している。

問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして、観察・実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に記録している。

②思考・判断・表現

自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし、条件に着目して計画的に追求し、量的な変化や時間変化について考察し表現して、問題を解決している。

③主体的に学習に取り組む態度

自然の事物・現象を意欲的に追究し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に活かそうとしている。自然を愛する心情や主体的に問題を解決しようとする態度で取り組んでいる。

①知識・技能

自然事象の特徴や規則性、相互の関係などについて理解している。

問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして、観察・実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に表現している。

②思考・判断・表現

自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし、推論しながら追求し、規則性や相互関係について考察し表現して、問題を解決している。

③主体的に学習に取り組む態度

自然の事物・現象を意欲的に追究し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に活かそうとしている。自然を愛する心情や主体的に問題を解決しようとする態度で取り組んでいる。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・理科の学習は、身近な自然現象に興味・関心をもち疑問を感じる事が重要です。
- ・野山や川など、自然とのふれあいを通して、生活の中から疑問を見つけられるように自然に触れ合う機会を多くもたせてあげてください。
- ・お子さんが、興味を持ちたずねてきたら、答えを教えるのではなく「よく見てごらん」「一緒に調べてみよう」などと声をかけ、自主的に問題解決するような手助けをお願いします。
- ・理科室では、ガスコンロなどの器具を使用します。実験を行う際には、袖口が締まった服を着用し、長い髪を結ぶ等、安全に関するご配慮をお願いします。

第1・2学年<生活科>学習案内



生活科ではこんな学習をします



○学習のねらい

- ①学校、家庭及び地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらのよさやすばらしさ、自分との関わりに気付き、地域に愛着をもち、自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりする力を育てます。
- ②身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくしようとする態度を育てます。
- ③自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活する力を育てます。

○育てたい力

二学年を通して九つの内容があります。具体的な活動や体験を通して学習していきます。

- | | | |
|-----------------|--------------------|-----------------|
| (1) 学校生活にかかわる活動 | (4) 公共物や公共施設の利用 | (7) 動植物の飼育・栽培 |
| (2) 家庭生活にかかわる活動 | (5) 身近な自然・季節の変化と生活 | (8) 生活や出来事の伝え合い |
| (3) 地域にかかわる活動 | (6) 自然や物を使った遊び | (9) 自分自身の成長 |

【主な学習内容】

【1年生】 飼育栽培活動（朝顔、虫とり等）
・なかよしいっぱいだいさくせん（学校探検等）
・春夏秋冬とびだせ、あそびたい（季節の遊び）
・みんなのこにこ大きくせん
（家族にかかわる学習）
・もうすぐみんな2年生（成長を確かめる学習）

【2年生】 飼育栽培活動（野菜、虫探し等）
・さあ、きょうから2年生（1年生との交流）
・まちをたんけん 大はっけん
・もっと もっと まちたんけん
（町探検、校外学習等）
・あそんでためしてくふうして
（身近な物を使った遊びの工夫、交流）
・広がれ わたし（成長を確かめる学習）

【評価のポイント】

- ①知識・技能
活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身につけられたか。
- ②思考・判断・表現力等
身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようになったか。
- ③主体的に学習に取り組む態度
身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとしているか。

ご家庭では以下の点について、特にご協力をお願いいたします。

【1年生】

- ・生活科の究極的な目標は「自立への基礎を養う」ことにあります。様々なことに意欲的に行動し、自信をもって活動できるような励ましをお願いします。
- ・家族の一員としての自覚をもてるように、日頃からお家のお手伝いを進んでできるようにしてください。
- ・通学路探検等、保護者の皆様ご協力をお願いすることがあります。よろしくお願いいたします。

【2年生】

- ・生活科の究極的な目標は「自立への基礎を養う」ことにあります。様々なことに意欲的に行動し、自信をもって活動できるような励ましをお願いします。
- ・ご家庭においても、学校での体験に再チャレンジできることがあれば、できるだけ多くの体験をさせてください。
- ・町探検、さつまいもの調理、「ひろがれ、わたし」のアルバム作り等、保護者の皆様のご協力をお願いすることがあります。よろしくお願いいたします。



音楽科ではこんな学習をします



学習のねらい

- (1) 楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てます。
- (2) リズムに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにします。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽味わって聴くようにします。

育てたい力

聴いたり、
楽譜を見たり
して演奏する

聴唱・聴奏
視唱・視奏

要素を
感じ取り工夫
して表現する

思いをもって

演奏の
仕方を身に
付ける

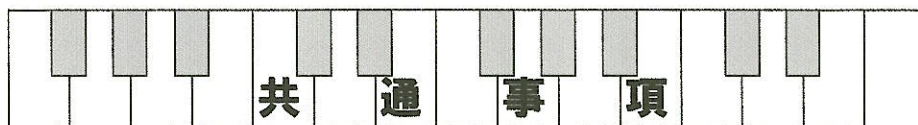
楽曲に合った
表現

音の様々な
特徴に気付く

音遊び

聴いて
よさや楽しさを
感じる

楽曲の構造



学習の進め方

表現

範唱・範奏を聴く ⇄ 演奏 ⇄ 歌詞の表す情景や気持ちを想像して表現する

自分の歌声や発音に気を付ける

身近な楽器(音)に親しむ ⇄ リズム遊びやせんりつ遊びを楽しむ ⇄

- ・音遊び
- ・約束事を決め、簡単な音楽をつくる

鑑賞

楽曲の気分を感じ取る

リズム・旋律を感じ取る

聴く

音色に気を付ける

〈共通事項〉 ① 音楽を特徴づける要素

② 音楽の仕組み

音色、リズム、速度、旋律、強弱、拍の流れ、フレーズ
反復、問いと答え

評価のポイント

- ① 範唱や範奏を聴いて演奏したり、リズム譜に親しんだりするとともに、自分の歌声や発音に気を付けて歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったり、楽曲の気分を感じ取って聴いたりしている。
- ② 楽曲の気分や音楽を特徴づけている要素を感じ取りそれらを生かした表現や鑑賞の工夫をしている。
- ③ 音楽に対する興味・関心をもち、進んで音楽活動を楽しもうとする。



ご家庭では下記の点にご協力ください



- ♪ 持ち物の準備をしっかりさせてください。
- ♪ 音について興味・関心をもちさせてください。
- ♪ 歌や鍵盤ハーモニカの練習をして、音色を出すことの楽しさを味わわせてください。
- ♪ 様々な音楽を聴く機会を増やし、美しい音楽の音色に接して、心を豊かにしてください。



音楽科ではこんな学習をします



学習のねらい

- (1) 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てます。
- (2) 旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにします。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽の美しさを味わって聴くようにします。

育てたい力

聴いたり、ハ長調の楽譜を見て演奏する

聴唱・聴奏
視唱・視奏

要素を感じ取り工夫して表現する

思いや意図をもって

基礎的な技能を伸ばし演奏する

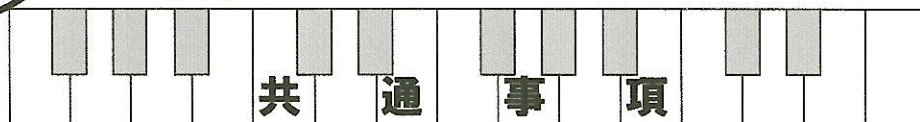
楽曲に合った表現

即興的に表現する

発想を生かした音楽づくり

楽曲の構造に気をつけて聴く

楽曲の構造



学習の進め方

表現

範唱・範奏を聴く ⇄ 演奏 ⇄ { 歌詞の内容、曲想にふさわしい表現をする
ハ長調の旋律を視唱・視奏する

声や音（旋律楽器や打楽器）を合わせる
音の響きや組み合わせを ⇄ 様々な発想をもつ

・音楽づくり
・即興的に表現する

鑑賞

曲想と変化を感じ取る

聴く

特徴や演奏のよさに気付く

楽曲の構造に気を付けて聴く

<共通事項> ① 音楽を特徴付ける要素

音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、音階や調、拍の流れ、フレーズ

② 音楽の仕組み

反復、問いと答え、変化

評価のポイント

- ① 音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、呼吸及び発音の仕方に気をつけて自然で無理のない声で歌ったり、音色に気をつけて楽器を演奏したり、音楽をつくったり、曲想の変化を感じ取って聴いたりしている。
- ② 曲想や音楽を特徴づけている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の仕方を工夫している。
- ③ 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようとする。



ご家庭では下記の点にご協力ください



- ♪ 持ち物の準備をしっかりさせてください。
- ♪ 音について興味・関心をもたせてください。
- ♪ 歌やリコーダーの練習をして、音色を出すことの楽しさを味わわせてください。
- ♪ 様々な音楽を聴く機会を増やし、美しい音楽の音色に接して、心を豊かにしてください。



音楽科ではこんな学習をします



学習のねらい

- (1) 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てます。
- (2) 旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにします。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽の美しさを味わって聴くようにします。

育てたい力

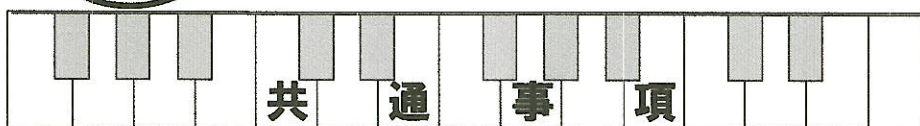
聴いたり、ハ長調・イ短調の楽譜を見て演奏する
聴唱・聴奏
視唱・視奏

歌詞の内容、曲想を生かして表現を工夫する
思いや意図をもって

音を合わせて演奏する
楽曲に合った表現

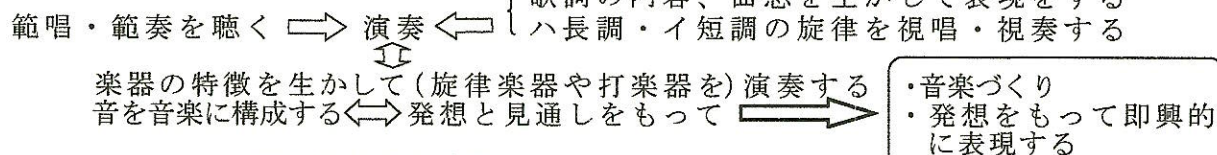
発想をもって即興的に表現する
見通しをもった音楽づくり

要素の関わり合いを感じ取る
楽曲の構造



学習の進め方

表現



鑑賞

曲想と変化の特徴を感じ取る

楽曲の構造を理解して聴く

聴く

特徴や演奏のよさを理解する

<共通事項> ① 音楽を特徴付ける要素

音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、和声の響き、音階や調、拍の流れ、フレーズ

② 音楽の仕組み 反復、問いと答え、変化、音楽の縦と横

評価のポイント

- ① 音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、豊かな響きのある自然で無理のない声で歌ったり、音色の特徴を生かして楽器を演奏したり、音楽をつくったり、曲想を味わって聴いたりしている。
- ② 音楽のよさや美しさを感じ取るとともに、楽曲全体の構成を理解したり、自由な発想を生かしたりして、表現や鑑賞の仕方を工夫している。
- ③ 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようとする。



ご家庭では下記の点にご協力ください



- ♪ 持ち物の準備をしっかりさせてください。
- ♪ 音について興味・関心をもたせてください。
- ♪ 歌やリコーダーの練習をして、音色を出すことの楽しさを味わわせてください。
- ♪ 様々な音楽を聴く機会を増やし、美しい音楽の音色に接して、心を豊かにしてください。

第1・2学年〈図画工作科〉学習案内



図画工作科 ではこんな学習をします



○学習のねらい

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、つくりだす喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養うことがねらいです。

○育てたい力

- ①造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにします。
- ②身の回りの作品などから、面白さや楽しさを感じ取るようにします。
- ③進んで表したり見たりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにします。

【使用する材料や用具】

材料・用具		学年					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
材料	紙・粘土・自然の材料（枝・木の実など）	●	●	●	●	●	●
	木切れ、板材			●	●	●	●
切る	カッター		●	●	●	●	●
	のこぎり				●		●
	糸のこぎり					●	●
つける	のり・化学接着剤	●	●	●	●	●	●
	金づち・釘			●	●		●

【評価のポイント】

「知識・技能」

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができたか。

「思考・判断・表現」

- (2) 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができたか。

「主体的に学習に取り組む態度」

- (3) 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養っているか。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・授業中に、クレヨンや絵の具、接着剤等で衣服が汚れてしまう可能性があります。図工のある日は、汚れてもよい服装で登校させてください。
- ・身近な材料（新聞紙、箱、布、容器など）を使用し、授業を行います。図工の学習は材料集めから始まります。また、作品は材料で決まると言っても過言ではありません。学年だよりなどで事前にお知らせしますので準備をお願いします。
- ・子どもたちが持ち帰った作品には、それぞれの思いが込められています。大切に保管してあげてください。
- ・よい作品を見ることで、子どものもつ創造性が広がります。是非、「川口こども造形展」「県展」などの地区の展覧会や美術館等に、ご家族でお出かけください。

第3・4学年＜図画工作科＞学習案内



図画工作科ではこんな学習をします



○学習のねらい

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、つくりだす喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養うことがねらいです。

○育てたい力

- ①材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばすようにします。
- ②身近にある作品などから、よさや面白さを感じ取るようにします。
- ③進んで表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにします。

【使用する材料や用具】

材料・用具		学年					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
材料	紙・粘土・自然の材料（枝・木の実など）	●	●	●	●	●	●
	木切れ、板材			●	●	●	●
切る	カッター		●	●	●	●	●
	のこぎり				●		●
	糸のこぎり					●	●
つける	のり・化学接着剤	●	●	●	●	●	●
	金づち・釘			●	●		●

【評価のポイント】

「知識・技能」

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに、手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができたか。

「思考・判断・表現」

- (2) 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができたか。

「主体的に学習に取り組む態度」

- (3) 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養っているか。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・授業中に、絵の具や接着剤等で衣服が汚れてしまう可能性があります。図工のある日は、汚れてもよい服装で登校させてください。
- ・身近な材料（新聞紙、箱、布、容器など）を使用し、授業を行います。図工の学習は材料集めから始まります。また、作品は材料で決まると言っても過言ではありません。学年だよりなどで事前にお知らせしますので準備をお願いします。
- ・子供たちが持ち帰った作品には、それぞれの思いが込められています。大切に保管してください。
- ・よい作品を見ることで、子どものもつ創造性が広がります。是非「川口こども造形展」「県展」などの地区の展覧会や美術館等に、ご家族でお出かけください。

第5・6学年＜図画工作科＞学習案内



図画工作科ではこんな学習をします



○学習のねらい

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、つくりだす喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養うことがねらいです。

○育てたい力

- ①材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにします。
- ②親しみのある作品などから、よさや美しさなどを感じ取るとともに、それらを大切にするようにします。
- ③創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにします。

【使用する材料や用具】

材料・用具		学年					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
材料	紙・粘土・自然の材料（枝・木の実など）	●	●	●	●	●	●
	木切れ、板材			●	●	●	●
切る	カッター		●	●	●	●	●
	のこぎり				●		●
	糸のこぎり					●	●
つける	のり・化学接着剤	●	●	●	●	●	●
	金づち・釘			●	●		●

【評価のポイント】

「知識・技能」

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができたか。

「思考・判断・表現」

- (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想したり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができたか。

「主体的に学習に取り組む態度」

- (3) 主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養っているか。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・授業中に、絵の具や接着剤等で衣服が汚れてしまう可能性があります。図工のある日は、汚れてもよい服装で登校させてください。
- ・身近な材料（新聞紙、箱、布、容器など）を使用し、授業を行います。図工の学習は材料集めから始まります。また、作品は材料で決まると言っても過言ではありません。学年だよりなどで事前にお知らせしますので準備をお願いします。
- ・子どもたちが持ち帰った作品には、それぞれの思いが込められています。大切に保管してあげてください。
- ・よい作品を見ることで、子どものもつ創造性が広がります。是非、「川口こども展」「県展」などの地区の展覧会や美術館等に、ご家族でお出かけください。

第5・6学年＜家庭科＞学習案内



家庭科ではこんな学習をします



○学習のねらい

【家庭科の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を以下の通り育成することをねらいとしています。

- (1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにします。
- (2) 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを実現するなど、課題を解決する力を養います。
- (3) 家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養います。

【学習の内容】

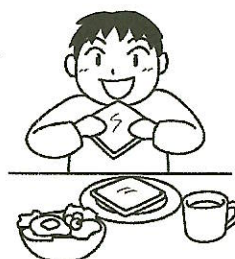
【5年生 学習内容】

- ① 私の生活、大発見！
- ② おいしい楽しい調理の力
- ③ ひと針に心をこめて
- ④ 持続可能な暮らしへ
物や金の使い方
- ⑤ ミシンにトライ！
手作りで楽しい生活
- ⑥ 物を生かして住みやすく
- ⑦ 食べて元気！ご飯とみそ汁
- ⑧ 気持ちがつながる家族の時間



【6年生 学習内容】

- ⑨ 見つめてみよう生活時間
- ⑩ 朝食から健康な1日の生活を
- ⑪ 夏をすずしく、さわやかに
- ⑫ 思いを形にして生活を豊かに
- ⑬ まかせてね今日の食事
- ⑭ 冬を明るく暖かく
- ⑮ あなたは家庭や地域の宝物



【評価のポイント】

① 知識・技能

日常生活に必要な家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身につけているかどうかを評価します。

② 思考・判断・表現

日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけているかどうかを評価します。

③ 主体的に学習に取り組む態度

家族の一員として、生活をよりよくしようと、課題の解決に主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしているかどうかを評価します。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・家庭科では、裁縫や調理などの実技を行います。ご家庭でも機会があれば慣れさせておくことで学習がスムーズになります。
- ・教科の特性上、学習したことを家庭で実践したり、保護者の方と協力して取り組んだりする課題があります。家庭で実践の場を提供したり、保護者の方のコメントを書いたりすることをお願いいたします。
- ・裁縫セットの縫い針など、小さな道具の落とし物が多くなっております。各用具の記名と定期的な確認をお願いいたします。



体育科ではこんな学習をします



学習のねらい

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育てることがねらいです。

育てたい力

- ①その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
- ②運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- ③運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

第1学年

主な学習内容(変更場合があります)

第2学年

【1学期】

- まとあてゲーム
- 固定施設遊び
- 鬼遊び/体ほぐし
- 多様な動きをつくる運動遊び
- 水遊び
水の中を移動する運動遊び
もぐる・浮く運動遊び

【2学期】

- 表現運動
- マット遊び
- 多様な動きをつくる運動遊び
- 鉄棒遊び
- 幅跳び遊び
- ボール運び遊び

【3学期】

- 多様な動きをつくる運動遊び
「短縄/長縄」
- 跳び箱遊び
- ハードルリレー
- ボールけりゲーム

【1学期】

- 的当てゲーム
- 鉄棒遊び
- ジグザグ走
- 高跳び遊び
- 水遊び
水の中を移動する運動遊び
もぐる・浮く運動遊び

【2学期】

- 表現運動
- マット遊び
- キックベースボール
- 多様な動きをつくる運動遊び
- ハードルリレー
- はしごドッジボール

【3学期】

- 跳び箱遊び
- 多様な動きをつくる運動遊び
「短縄/長縄」
- ボール運びゲーム
- ボールけりゲーム

評価のポイント

- ①知識・技能(運動)
基本の運動やゲームを楽しく行うために必要な動きを身に付けている。
- ②思考・判断・表現
運動やゲームの仕方を考え、工夫している。
- ③主体的に学習に取り組む態度
健康や安全に注意して、だれとでも仲よく、楽しく運動しようとしている。

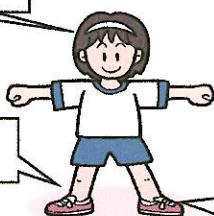
- ①知識・技能(運動)
基本の運動やゲームを楽しく行うために必要な動きを身に付けている。
- ②思考・判断・表現
運動やゲームの仕方を考え、工夫している。
- ③主体的に学習に取り組む態度
健康や安全に注意して、だれとでも仲よく、楽しく運動しようとしている。

ご家庭では下記の点にご協力ください

髪の毛の長い人はゴムでしばります。

靴下をはきます。

※ひざが隠れる長さの靴下は安全面からご遠慮ください。



運動に適した靴をはきます。

体育時の服装

- 健康チェック
毎日お子さんの健康状態を観察してください。
※水泳・持久走大会などは押印がない場合はできません。
- 励ましの言葉がけ
温かい励ましにより精一杯取り組む姿勢が生まれます。
- 体育時の上着
上着はトレーナーをお願いします。
※チャック・フード・ボタンがついているものは安全面からご遠慮ください。



体育科ではこんな学習をします



学習のねらい

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育てることがねらいです。

育てたい力

- ①その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
- ②運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他社に伝える力を養う。
- ③運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

第3学年

学習内容（変更のある場合があります）

第4学年

【1学期】

- マット運動
- 多様な動きをつくる運動
- 幅跳び
- 保健
- 「毎日の生活と健康」
- 浮いて進む運動
- もぐる・浮く運動

【2学期】

- 表現運動
- 多様な動きをつくる運動
- 鉄棒運動
- テニピン
- 小型ハードル走
- リングボール

【3学期】

- 多様な動きをつくる運動
- 「短縄／長縄」
- タグラグビー
- 跳び箱運動

【1学期】

- マット運動
- ハンドボール
- 小型ハードル
- 保健
- 「育ちゆく体とわたし」
- 浮いて進む運動
- もぐる・浮く運動

【2学期】

- 表現運動
- 多様な動きをつくる運動
- 鉄棒運動
- 高跳び運動
- 三角ベースボール

【3学期】

- サッカー
- 短距離・リレー
- 跳び箱運動
- 多様な動きをつくる運動
- 「短縄／長縄」

評価のポイント

①知識・技能（運動）

運動の楽しさや喜びに触れ、特性に応じた技能を身に付けている。

②知識（保健）

健康によい生活の仕方を理解している。

③思考・判断・表現

めあてに向かって活動の仕方を考え、工夫している。

④主体的に学習に取り組む態度

約束やきまりを守り、互いに協力し、健康・安全に留意して、最後まで楽しく運動しようとしている。

①知識・技能（運動）

運動に応じた技能を身に付けている。

②知識（保健）

体の発育、発達について理解している。

③思考・判断・表現

自分に合っためあてに向かって、活動の仕方を考え、工夫している。

④主体的に学習に取り組む態度

約束やきまりを守り、互いに協力し、健康・安全に留意して、最後まで進んで楽しく運動しようとしている。

ご家庭では下記の点にご協力ください

髪の毛の長い人はゴムでしばります。

靴下をはきます。

※ひざが隠れる長さの靴下は安全面からご遠慮ください。



運動に適した靴をはきます。

体育時の服装

○健康チェック

毎日お子さんの健康状態を観察してください。
※水泳・持久走大会などは押印がない場合はできません。

○励ましの言葉がけ

温かい励ましにより精一杯取り組む姿勢が生まれます。

○体育時の上着

上着はトレーナーをお願いします。
※チャック・フード・ボタンがついているものは安全面からご遠慮下さい。



体育科ではこんな学習をします



学習のねらい

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育てることがねらいです。

育てたい力

- ①めあてをもって最後までねばり強く運動に取り組めるようにする
- ②友達と協力して、教え合い、励まし合いながら運動に取り組めるようにする。
- ③場所や用具の安全確認、手洗いやうがい、運動後体を清潔にする等が習慣化できるようにする。
- ④自分の力にあつためあてを持ち、その解決をめざして活動を工夫できるようにする。
- ⑤運動の特性に応じた技能を身につけて、運動を楽しく行うことができるようにする。

第5学年

主な学習内容(変更する場合があります)

第6学年

【1学期】

- 鉄棒
- 体ほぐし運動
- 体の動きを高める運動
- デニピン
- 保健「心の健康」
- 水泳運動
安全確保につながる運動

【2学期】

- 表現運動
- 短距離・リレー
- 体力を高める運動
- バスケットボール
- マット運動

【3学期】

- 体力を高める運動
- 走り幅跳び
- 保健「けがの防止」
- ソフトボール

【1学期】

- 体ほぐし運動
- 鉄棒
- 体の動きを高める運動
- 走り高跳び
- 保健「病気の予防」
- 水泳運動
安全確保につながる運動

【2学期】

- 表現運動
- フライングフットボール
- 体力を高める運動
- 跳び箱運動

【3学期】

- 体力を高める運動
- ハードル走
- 保健「病気の予防」
- サッカー

評価のポイント

①知識・技能（運動）

運動の特性を理解し、必要な技能を身に付けている。

②知識（保健）

心の健康、けがについて理解している。

③思考・判断・表現

運動の課題解決のために工夫したり、健康や安全について考え判断したりしている。

④主体的に学習に取り組む態度

協力・公正な態度を身につけ、楽しさや喜びを求めて運動し、健康や安全に関心を持って生活しようとしている。

①知識・技能（運動）

運動の特性や楽しさを理解し、運動に応じた技能を身に付けている。

②知識（保健）

病気の起こり方とその予防について、理解している。

③思考・判断・表現

運動の課題解決のために練習方法や運動の仕方を工夫したり、健康や安全について考え判断したりしている。

④主体的に学習に取り組む態度

協力・公正な態度を身につけ、楽しさや喜びを求めて助け合って運動し、健康や安全に関心を持って生活しようとしている。

ご家庭では下記の点にご協力ください

髪が長い人は
ゴムでしばり
ます。



靴下をはき
ます。

※ひざが隠
れる長さの
靴下は安全
面からご遠
慮ください。

運動に適し
た靴をはき
ます。

○健康チェック

毎日お子さんの健康状態を観察してください。

※水泳・持久走大会などは押印がない場合はできません。

○励ましの言葉がけ

温かい励ましにより精一杯取り組む姿勢が生まれます。

○体育時の上着

上着はトレーナーをお願いします。

※チャック・フード・ボタンがついているものは安全面からご遠慮下さい。

体育時の服装



外国語科ではこんな学習をします



○学習のねらい

小学校の外国語科では、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通してコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを重視しています。

○育てたい力

- ①日本語と外国語との違いに気付き、様々な方法を用いて実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにします。
- ②外国語（英語）を読んだり書いたりして自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養います。
- ③外国語（英語）を通して、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。

【主な学習内容】

【5年】

1 名前や好きな物など、自己紹介をする活動	How do you spell your name?
2 誕生日や誕生日に欲しい物を尋ねたり答えたりする活動	When is your birthday? My birthday is ~.
3 教科や曜日の言い方を知り、時間割を伝える活動	What do you have on ~day?
4 一日の生活について尋ねたり答えたりする活動	What time do you get up?
5 英語での「できる」「できない」という表現を知る活動	I (He, She) can swim. Can you ~?
6 行きたい国について紹介したり、発表を聞いたりする活動	Where do you want to go? I want to go to ~.
7 値段の表し方や丁寧な言い方で注文する言い方を知る活動	What would you like? I'd like ~
8 ある物の場所や物の位置の言い方や道案内の言い方を知る活動	Where is ~? It's on the table.
9 他者について説明したりその人に対する自分の考えを紹介したりする活動	Who is your hero? He is cool.

【6年】

1 既習事項を使って自己紹介をする活動	I'm from ~. I'm good at ~.
2 日本の行事やその場所のできることを紹介する活動	In spring, we have ~. You can ~.
3 見たいスポーツを尋ねたり答えたりする活動	I want to watch ~. It's exciting.
4 夏休みの思い出について伝え合う活動	I went to ~. I enjoyed ~. I saw ~.
5 職業や性格などを言って、世界で活躍する人を紹介する活動	He is famous. He can ~.
6 自分の町にあるものやそこでできることを紹介する活動	We have ~. You can ~. It's ~.
7 小学校生活の思い出に残る行事を伝え合う活動	My best memory is ~.
8 なりたい職業とその理由を発表する活動	What do you want to be? I want to be a ~.
9 中学校生活への期待を発表する活動	I want to join the soccer team.

【評価のポイント】

①知識・理解

- ・聞いて理解したり、たずね合ったり、伝えたりする。
- ・世界には様々な生活や行事があることや、世界の小学校と日本の小学校の共通点、相違点に気付く。
- ・身の回りには英語が使われている場面があることに気付く。

②思考・判断・表現

- ・質問された際に、既習事項を使って自分の思いを伝え合おうとする。
- ・様々なことについて、相手に配慮しながら自分の考えを伝え合おうとする。
- ・物や人について説明したり、自分の考えや気持ちを含めて紹介したりする。
- ・人や場所、出来事について、自分の意見を含めて紹介する。

③主体的に学習に取り組む態度

- ・尋ね方や答え方、丁寧な表現の仕方を知り、発話しようとする。
- ・あることについて書かれている英語を推測しながら読もうとする。
- ・活字体の大文字と小文字を読んだり書いたりしようとする。
- ・興味をもって世界のことを聞こうとする。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・外国の文化や言語などを家庭での話題とし、積極的に子どもとの会話を楽しむようにしてください。
- ・学習内容をたずねたり、習った英語と一緒に練習したりするようお願いします。



道徳ではこんな学習をします



学習のねらい

道徳教育は、学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養います。道徳の時間をはじめとして各教科、特別活動それぞれの特質に応じて適切な指導を行います。

道徳の時間には、各教科、特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によってこれを補充、深化、統合し、道徳的な価値の自覚を深め、道徳的实践力を育成します。

教材を活用し、主人公の考え方や生き方について話し合ったり、自分の生活を振り返って考えたりしながら、道徳的価値が自覚できるようにしていきます。話し合いを通して、友だちのよさや自分のよさに気づき自分自身の生き方を豊かにします。

育てたい力

19の内容項目について指導をしますが、本年度の重点目標は、以下の4つです。

- ①健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。
- ②幼い人や高齢者など身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。
- ③約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にする。
- ④生きることを喜び、生命を大切にする心をもつ。



学習の進め方・評価のポイント

それぞれの道徳的価値について、教材を通して話し合い、自分自身の在り方について目を向けさせます。考えたことを道徳ノートに書き残します。

道徳の時間では、数値などによる評価は行いません。振り返りカードを活用し、道徳性を次の4つの要素に分け、出来たことや、成長したこと、取り組んで欲しいことなどについて、言葉で評価をします。

＜4つの道徳性＞

- ①「道徳的判断力」
道徳的諸活動の捉え、判断が必要な時児童がどう思考し判断するのか等
- ②「道徳的心情」
児童が価値についてどう考えているか等
- ③「道徳的实践意欲と態度」
よりよく生きようとする意志や行動の表れ等
- ④「道徳的習慣」
基本的生活習慣がどれだけ身につく、実践できているか等

ご家庭でご協力ください

学校では、学校教育目標、道徳教育の重点目標、学年・学級目標を作成し、道徳教育の充実にも努めています。

ご家庭でも「トークの日（毎月19日）」等を活用し、お子様と話し合いをしてください。教材を読み一緒に考えたり、これからどのようなことができるか考えたり、ゆっくりと話をいただけると幸いです。また道徳ノートに書くことで一年間の心の成長の記録となります。ご家庭からのコメントもよろしくお願いいたします。学校とご家庭で連携して世界でたった1冊のノートを作っていきます。

本年度の重点目標を意識しながら、ご家庭でも大人が手本となり、繰り返し取り組んでください。



道徳ではこんな学習をします



学習のねらい

道徳教育は、学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養います。道徳の時間をはじめとして各教科、特別活動それぞれの特質に応じて適切な指導を行います。

道徳の時間には、各教科、特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によってこれを補充、深化、統合し、道徳的な価値の自覚を深め、道徳的实践力を育成します。

教材を活用し、主人公の考え方や生き方について話し合ったり、自分の生活を振り返って考えたりしながら、道徳的価値が自覚できるようにしていきます。話し合いを通して、友だちのよさや自分のよさに気づき自分自身の生き方を豊かにします。

育てたい力

20の内容項目について指導をしますが、本年度の重点目標は以下の4つです。

- ①自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、節度のある生活をする。
- ②礼儀の大切さを知り、だれに対しても真心をもって接する。
- ③約束や社会のきまりを守り、公德心をもつ。
- ④生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にする。



学習の進め方・評価のポイント

それぞれの道徳的価値について、教材を通して話し合い、自分自身の在り方について目を向けさせます。考えたことを道徳ノートに書き残します。

道徳の時間では、数値などによる評価は行いません。振り返りカードを活用し、道徳性を次の4つの要素に分け、出来たことや、成長したこと、取り組んで欲しいことなどについて、言葉で評価をします。

＜4つの道徳性＞

- ①「道徳的判断力」
道徳的諸活動の捉え、判断が必要な時児童がどう思考し判断するのか等
- ②「道徳的心情」
児童が価値についてどう考えているか等
- ③「道徳的实践意欲と態度」
よりよく生きようとする意志や行動の表れ等
- ④「道徳的習慣」
基本的生活習慣がどれだけ身につき、実践できているか等

ご家庭でご協力ください

学校では、学校教育目標、道徳教育の重点目標、学年・学級目標を作成し、道徳教育の充実に努めています。

ご家庭でも「トークの日（毎月19日）」等を活用し、お子様と話し合いをしてください。教材を読み一緒に考えたり、これからどのようなことができるか考えたり、ゆっくりと話をいただけると幸いです。また道徳ノートに書くことで一年間の心の成長の記録となります。ご家庭からのコメントもよろしくお願いいたします。学校とご家庭で連携して世界でたった1冊のノートを作っていきます。

本年度の重点目標を意識しながら、ご家庭でも大人が手本となり、繰り返し取り組んでください。



道徳ではこんな学習をします



学習のねらい

道徳教育は、学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養います。道徳の時間をはじめとして各教科、特別活動それぞれの特質に応じて適切な指導を行います。

道徳の時間には、各教科、特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によってこれを補充、深化、統合し、道徳的な価値の自覚を深め、道徳的实践力を育成します。

教材を活用し、主人公の考え方や生き方について話し合ったり、自分の生活を振り返って考えたりしながら、道徳的価値が自覚できるようにしていきます。話し合いを通して、友だちのよさや自分のよさに気づき自分自身の生き方を豊かにします。

育てたい力

22の内容項目について指導をしますが、本年度の重点目標は以下の4つです。

- ①生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛ける。
- ②時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接する。
- ③公德心をもって法やきまりを守り、自他の権利を大切にしながら進んで義務を果たす。
- ④生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。



学習の進め方・評価のポイント

それぞれの道徳的価値について、教材を通して話し合い、自分自身の在り方について目を向けさせます。考えたことを道徳ノートに書き残します。

道徳の時間では、数値などによる評価は行いません。振り返りカードを活用し、道徳性を次の4つの要素に分け、出来たことや、成長したこと、取り組んで欲しいことなどについて、言葉で評価をします。

＜4つの道徳性＞

①「道徳的判断力」

道徳的諸活動の捉え、判断が必要な時児童がどう思考し判断するのか等

②「道徳的心情」

児童が価値についてどう考えているか等

③「道徳的实践意欲・態度」

よりよく生きようとする意志や行動の表れ等

④「道徳的習慣」

基本的生活習慣がどれだけ身につく、実践できているか等

ご家庭でご協力ください

学校では、学校教育目標、道徳教育の重点目標、学年・学級目標を作成し、道徳教育の充実に努めています。

ご家庭でも「トークの日（毎月19日）」等を活用し、お子様と話し合いをしてください。教材を読み一緒に考えたり、これからどのようなことができるか考えたり、ゆっくりと話をいただけると幸いです。また道徳ノートに書くことで一年間の心の成長の記録となります。ご家庭からのコメントもよろしくお願いいたします。学校とご家庭で連携して世界でたった1冊のノートを作っていきます。

本年度の重点目標を意識しながら、ご家庭でも大人が手本となり、繰り返し取り組んでください。

第3・4学年＜外国語活動＞学習案内



外国語活動ではこんな学習をします



○学習のねらい

小学校の外国語活動では、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成することを重視しています。

○育てたい力

- ①外国語（英語）を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、外国語（英語）の音声や基本的な表現に慣れ親しめるようにします。
- ②外国語（英語）で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養います。
- ③外国語（英語）を通して、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。

【主な学習内容】

【3年】

1 英語での挨拶や自分の名前の言い方に慣れ親しむ活動	Hello. I'm~.
2 感情や状態を尋ねたり、答えたりする活動	How are you? I'm happy.
3 1～20までの数と、数の尋ね方を知る活動	How many ~?
4 好きなものや嫌いなものを尋ねたり答えたりする活動	I like ~. Do you like ~?
5 身の回りの物の言い方を知り、どんな物が好きかを尋ねる活動	What ~ do you like? I like ~.
6 大文字のアルファベットを読む活動	A to Z / ~, please.
7 欲しいものを尋ねたり、答えたりする活動	What do you want? Here you are. Thank you.
8 ある物について、それが何かを尋ねたり答えたりする活動	What's this? It's ~.
9 絵本の読み聞かせを聞いて、真似て言う活動	Who are you? Are you ~?

【4年】

1 友だちと挨拶をして、自分の好みを伝え合う活動	Good morning. I like ~.
2 天気を探ねたり答えたり、遊びに誘ったりする活動	How the weather? Let's play cards.
3 曜日の言い方を知り、曜日を尋ねたり答えたりする活動	Sunday to Saturday / What day is it?
4 時間について、尋ねたり答えたりする活動	What time is it? It's 8:30. How about you?
5 文房具の言い方を知り、持っているかどうかを尋ねる活動	Do you have~. I have~.
6 小文字のアルファベットを読む活動	a to z / How many letters?
7 食材の言い方を知り、欲しいものを尋ねたり答えたりする活動	What do you want? I want ~, please.
8 教室の名前を知り、道案内の表現に慣れ親しむ活動	Go straight. Turn right/left.
9 絵本の読み聞かせを聞いて、日課の表現に慣れ親しむ活動	I wake up at 6:00. I go to school.

【評価のポイント】

①知識・理解

- ・英語での表現に慣れ親しむ。
- ・アルファベットの読み方と文字とを一致させる。
- ・世界には多様な言語や文化があることに気付く。
- ・日本語との違いや、多様な考えがあることに気付く。

②思考・判断・表現

- ・日本語と外国語との音声の違いに気付く、言語の多様性に気付く。
- ・1対1で質問された際に自分の思いを伝えようとする。

③主体的に学習に取り組む態度

- ・進んでジェスチャーをつけて挨拶したり話したりする。
- ・外国語のリズムや発音を意識して発音しようとする。
- ・興味をもって世界のことを聞く。

ご家庭では以下の点について、特にご協力お願いいたします。

- ・外国の文化や言語などを家庭での話題とし、積極的に子どもとの会話を楽しむようにしてください。
- ・学習内容をたずねたり、習った英語を一緒に練習したりするようお願いします。



青木っ子タイムではこんな学習をします



○学習のねらい

探求的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育みます。

○育てたい力

【3年生】

第3学年の学習テーマは『ぼくらの町にとびだそう』です。

単元「もっと知ろうぼくたちの町」では、自分たちの住む町に興味や関心をもち、自然・施設・建物などの町の特徴を調べることを通して、学習の進め方を知ることをねらいとしています。

また、単元「川口のむかしの町」では、川口に残る文化財や昔の川口の町の様子を調べ、自分たちの町のよさに気づき、調べてわかったことや自分の思いを、生活と結び付けて考えることをねらいとしています。

【4年生】

第4学年の学習テーマは『生かそう、わたしたちにできること』です。

単元「あれっ おどろいた きになった 青木の町」では自分たちと身近な地域の環境に関心をもち、自然や人とのかかわりを大切にするために、自分なりの考えをもって実践する力を育みます。

また、単元「楽しさいっぱい！夢工房！！」では、身の回りの環境や資源へ関心を深め、自然やものを大切にする循環型社会を目指し、自分なりの考えをもって日常生活で実践できる力を育みます。

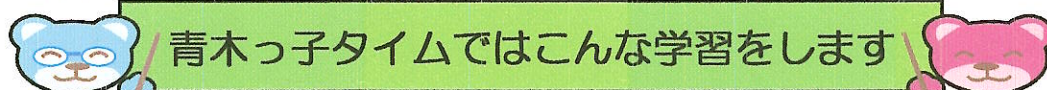
【学習の進め方】

◎青木っ子タイムでは、一単元を通して次のような学習活動を進めていきます。

ふれる	課題を決めるまでに広く情報を集めます。テーマについてのイメージを大きくふくらませていきます。
つかむ	発展性のある課題を設定し、課題解決に向けての活動計画を立てます。
もとめる	活動計画に沿って、必要な情報を収集したり、体験や交流をしたりします。
広げる	情報収集した内容や方法を工夫してまとめていきます。発表では情報の受け手に分かりやすいように工夫して説明します。
生かす	一連の活動を振り返り、まとめます。学習後も日常生活の中で生かしていく実践的な態度を育てていきます。

【評価のポイント】

- ① 知識・技能
→探求的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題にかかわる概念を形成し、探求的な学習のよさを理解しているかどうかを見取ります。
- ② 思考・判断・表現
→実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現しているかどうかを見取ります。
- ③ 主体的に学習に取り組む態度
→探求的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとしているかどうかを見取ります。



○学習のねらい

探求的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育みます。

○育てたい力

〔5年生〕

第5学年の学習テーマは『共に生きよう みんなが仲間』です。

単元「地球号バリアフリー計画」では、共に生きていくために様々な立場の人とかかわり合いながら、お互いを理解できることをねらいとしています。

また、単元「地球号発進！」では世界の国々の文化に触れ、お互いの文化を認め合いながら共に生きていくことの大切さを理解することをねらいとしています。

〔6年生〕

第6学年の学習テーマは『未来を見つめよう』です。

単元「すこやかな未来」では自分の健康の保持増進や体力の向上に関心や意欲をもち、自らの生活に活かすことができるよう力を育みます。

また、単元「私たちの夢」では自分の夢をかなえるために、課題をもって活動し、夢をふくらませることができるようになります。

単元「輝け マイフューチャー」では、自分の興味のある課題を追究し、自分を高め、これからの自分について考えることができる力を育みます。

【学習の進め方】

◎青木っ子タイムでは、一単元を通して次のような学習活動を進めていきます。

ふれる	課題を決めるまでに広く情報を集めます。テーマについてのイメージを大きくふくらませていきます。
つかむ	発展性のある課題を設定し、課題解決に向けての活動計画を立てます。
もとめる	活動計画に沿って、必要な情報を収集したり、体験や交流をしたりします。
広げる	情報収集した内容や方法を工夫してまとめていきます。発表では情報の受け手に分かりやすいように工夫して説明します。
生かす	一連の活動を振り返り、まとめます。学習後も日常生活の中で生かしていく実践的な態度を育てていきます。

【評価のポイント】

- ① 知識・技能
→探求的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題にかかわる概念を形成し、探求的な学習のよさを理解しているかどうかを見取ります。
- ② 思考・判断・表現
→実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現しているかどうかを見取ります。
- ③ 主体的に学習に取り組む態度
→探求的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとしているかどうかを見取ります。